

日本自然災害学会

第36回
学術講演会

平成29年度自然災害に関する

■オープンフォーラム

「後世に遺す ～未来を守る防災教育～」

防災教育は、単純な災害対応技術の伝達から、生きる力の涵養や、地域社会への理解などより根元的な目的を持った教育へと移り変わってきています。震災遺構やアーカイブ施設も運営の方法によりそのような理解を助ける教材となるでしょう。本フォーラムでは、アーカイブや防災教育に様々な立場から関わっている方々を招き、「遺す」ことをどう防災教育につなげていくかを考えます。

●日時 2017年9月29日(金) 9:30～12:30 オープンフォーラム
13:30～18:00 エクスカーション

●会場 長岡震災アーカイブセンターきおくみらい

新潟県長岡市大手通2-6 ☎ 0258-39-5525

●参加費 無 料 エクスカーションのみ要申込み

【登壇者】(敬称略)

山内 宏 泰	／ リアス・アーク美術館・学芸係長(津波/気仙沼)
北野 央	／ 仙台市市民文化事業団・主事(地震・津波/仙台)
諏訪 清 二	／ 兵庫県立大学大学院・特任教授(地震/神戸)
米山 正 幸	／ 北淡震災記念公園・総支配人(地震/淡路島)
崎山 光 一	／ 稲むらの火の館・館長(津波/和歌山県)
樋口 勲	／ ラブリバーネット・代表(水害/大河津分水)
松井 智 美	／ 震災復興交流会郷見庵・運営管理責任者(地震/中越)
山崎 麻里子	／ 長岡震災アーカイブセンター・マネージャー(地震/中越)

【コメンテーター・総括講演】

北原 糸子 氏／ 立命館大学歴史都市防災研究所 研究員



専門は災害史研究。津田塾大学学芸学部英文科卒業。東京教育大学大学院文学研究科日本史専攻修士課程修了。神奈川大学特任教授、立命館大学教授、国立歴史民俗博物館客員教授を歴任。近著に「日本震災史-復旧から復興への歩み」(ちくま新書)

【コーディネーター】

上村 靖司・松田 曜子／ 長岡技術科学大学

【問い合わせ先】

第36回日本自然災害学会学術講演会・オープンフォーラム実行委員会
長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻防災・復興システム工学研究室(松田)
E-mail: jsnds.info@gmail.com

主催 日本自然災害学会

第36回日本自然災害学会学術講演会・オープンフォーラム実行委員会
(公社)中越防災安全推進機構

共催 京都大学防災研究所 長岡技術科学大学 後援 (一財)防災研究協会



■ 第36回 日本自然災害学会学術講演会

●日時 2017年9月27日(水)～28日(木) ●場所 アオーレ長岡(新潟県長岡市大手通1-4-10)

●主催 日本自然災害学会 ●後援 (一財)防災研究協会 ●協力 第36回日本自然災害学会学術講演会・オープンフォーラム実行委員会

【会費(要旨集代込)】 会 員 5,000円(学生3,000円) 非会 員 7,000円(学生5,000円)

平成29年度 自然災害に関するオープンフォーラム エクスカーション

●日 時 2017年9月29日(金) 13:30~18:00 (JR長岡駅解散)

●参加費 無 料

●申込み 以下の様式の内容をFAXまたはメールにて
中越防災安全推進機構までお送りください。

※ 締 切 / 9月20日(水)まで

※ F A X / 0258-39-5526

※ メール / kiokumirai@cosss.jp

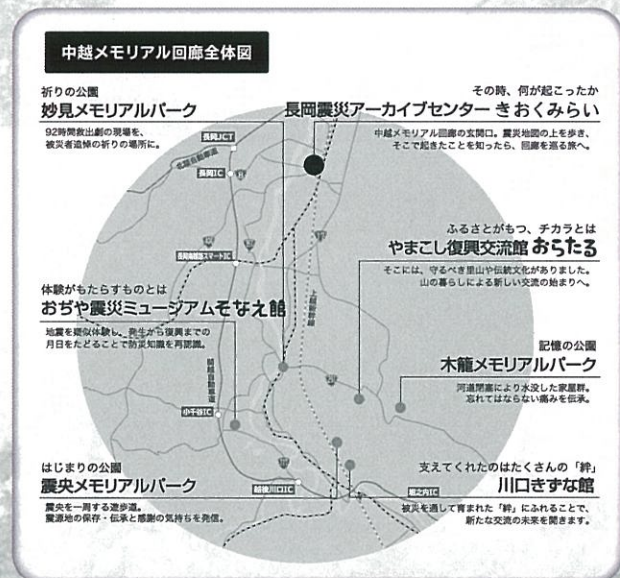
〈内 容〉

オープンフォーラム終了後、各自で昼食

13:30 【きおくみらい】 集合・出発

- ・ やまこし復興交流館 おらたる 見学
- ・ 木籠メモリアルパーク 見学
- (オープンフォーラムパネリスト:松井智美さんより案内)
- ・ おぢや震災ミュージアム そなえ館

18:00ごろ 【JR長岡駅東口】 解 散



■ 平成29年度 自然災害に関するオープンフォーラム・エクスカーション 参加申込書

・必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。メールにて承ります。 締切/9月20日(水)まで

FAX/0258-39-5526

メール/kiokumirai@cosss.jp

(ふりがな)

氏 名

性 別

男性

女性

T E L

メールアドレス

FAX

連絡先住所 (自宅・勤務先) ※どちらかに○をつけてください。

所 属

※申込時に頂いた個人情報は、
本催物以外の目的には使用いたしません。